

農業



農業の概要

日本海に沿って南北に細長く、櫛の歯状に農地が分布している留萌地域では、南北で異なる自然条件を生かし、稲作・畑作・野菜・果樹・酪農などバラエティに富んだ農業が営まれています。

水稲・畑作物・野菜は主に遠別町以南で生産され、特にうるち米については道内有数の良食味米産地として高く評価されています。

また、野菜についても、その気候風土を生かし、クリーンな野菜が生産され、道内はもとより本州市場へ出荷され、高い評価を得ています。

果樹は増毛町で、りんご、さくらんぼ、なし、ぶどうなど多様な栽培が行われ、果樹生産の北限であり、道内有数の果樹産地となっています。

酪農は、天塩町・遠別町を中心に広大な土地基盤を活かした道内でも有数の草地型酪農が展開されています。

水稲の作付面積は減少傾向にあり、令和元年は4,160ha、生産量は22,800tとなりました。

畑作物の作付面積は小麦が最も多く、次いで大豆となっています。

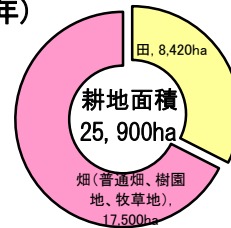
野菜の作付面積は全体的に減少傾向にあります。

生乳生産量は令和元年で64,146tとなり減少傾向にあります。

農家戸数については、昭和55年以降減少傾向にあり、平成27年は814戸となっています。

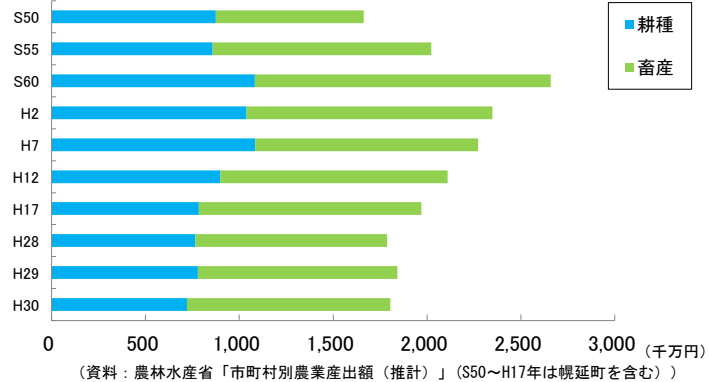
また、農業就業者のうち、65歳以上の占める割合が39%と増加傾向にあり、高齢化が進んでいます。

耕地面積(令和2年)



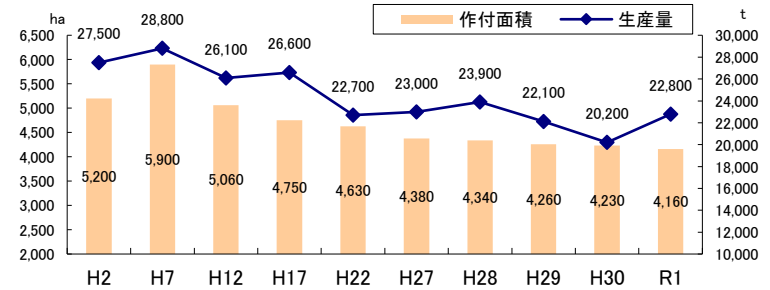
(資料：農林水産省「耕地及び作付面積統計」)

農業産出額



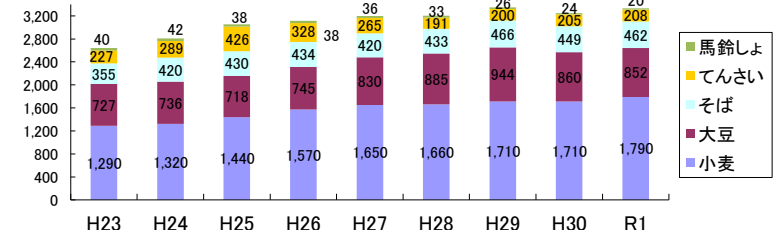
(資料：農林水産省「市町村別農業産出額(推計)」(S50~H17年は幌延町を含む))

水稲の作付面積と生産量の推移



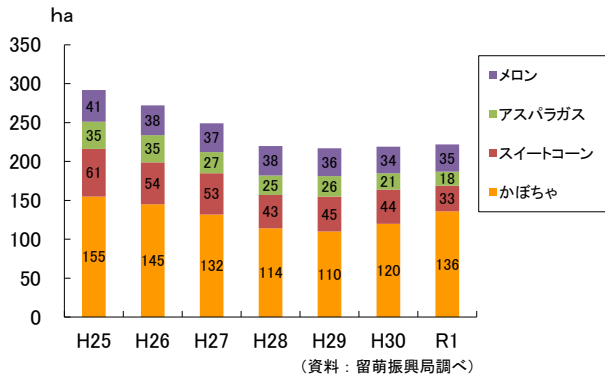
(資料：農林水産省「作物統計」(H2~H17年は幌延町を含む))

主要畑作物の作付面積の推移

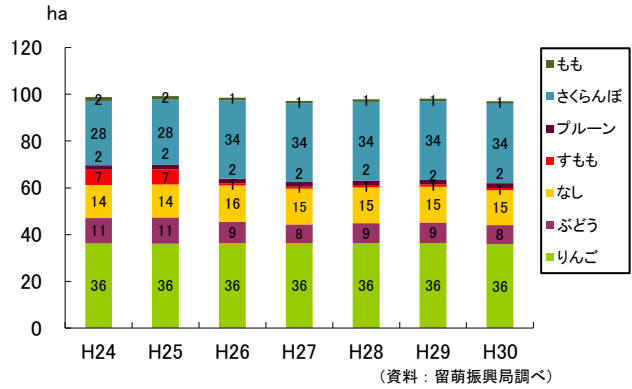


(資料：農林水産省「作物統計」)

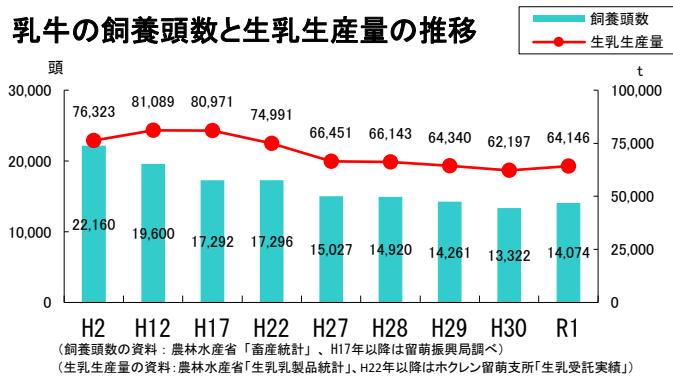
主要野菜作付面積の推移



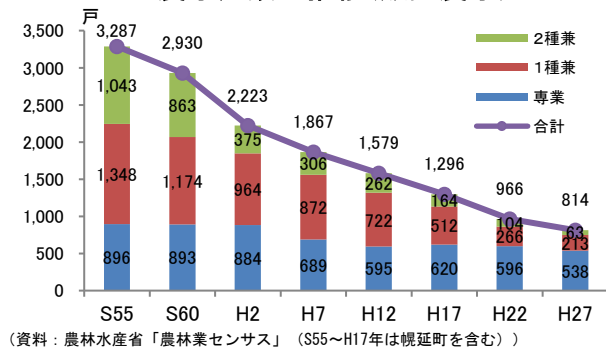
主要果樹作付面積の推移



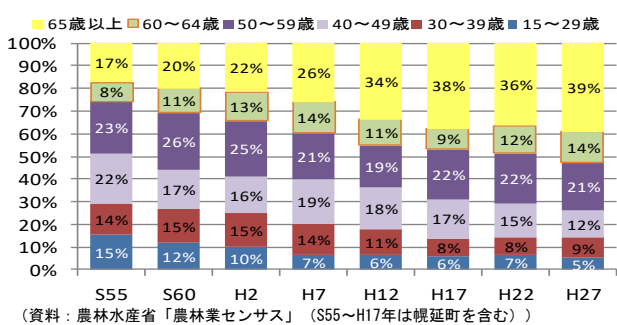
乳牛の飼養頭数と生乳生産量の推移



農家戸数の推移(販売農家)



農業就業人口年齢構成比(販売農家)



お米のおいしさを決める要因の一つが「タンパク質」の含有量で、タンパク質が少ないお米(6.8%以下=低タンパク米)は吸水が良いため、炊き上がりがふっくらとしたおいしいご飯になります。

留萌管内では、生産者と関係機関が一丸となって、この低タンパク米の生産割合を高めようと取り組んでいます。

留萌管内の主な農畜産物

天塩町	乳用牛
遠別町	もち米 かぼちゃ アスパラガス メロン ビーン トマト 乳用牛
初山別村	もち米 かぼちゃ アスパラガス トマト スイートコーン 乳用牛
羽幌町	うるち米 アスパラガス かぼちゃ トマト メロン めん羊 乳用牛
苫前町	うるち米 かぼちゃ メロン スイートコーン トマト 乳用牛
小平町	うるち米 かぼちゃ スイートコーン トマト メロン アスパラガス 肉用牛
留萌市	うるち米 かぼちゃ スイートコーン アスパラガス ビーン トマト
増毛町	うるち米 アスパラガス りんご さくらんぼ なし ぶどう いちご